

第一百五十九条第一項	省略	省略		省略								
納税義務があると認められる者が不正に國税を免れ、又は國税の還付を受けたことの嫌疑に基づき、	省略											
所轄國稅局長等が租税條約等実施特例法(相手国等の租税の徵収の共助)の規定によ	省略											

同上	同上	同上		同上								
納税義務があると認められる者が不正に國税を免れ、又は國税の還付を受けたことの嫌疑に基づき、	同上											
同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上

国税通則法第十一章  
(犯則事件の調査及び処分)の規定による差押え、記録命令付差押え若しくは領置又は刑事訴訟法(昭和二十三年法律第百三十一号)の規定による押収、領置若しくは逮捕を受けた場合において、その処分に係る国税の納付すべき額の確定(申告、更正又は決定による確定をいい、国税通則法第二条第二号(定義)に規定する源泉徴収等による国税についての納税の告知を含む。以下この条において同じ。)後においては当該国税の徵収を確保することができないと認められるときは、税務署長は、当該国税の納付すべき額の確定前に、その確定をすると見込まれる国税の金額のうちその徵収を確保するためあらかじめ滞納処分を執行すること

る保全共助実施決定(以下「保全共助実施決定」という。)をした場合には、徵收職員は、当該保全共助実施決定に係る同条第一項に規定する共助対象外国租税(その滞納処分費を含む。以下「共助対象外国租税」という。)の額を限度として、当該保全共助実施決定に係る同項に規定する共助対象者(以下「共助対象者」という。)

国税通則法第十一章  
(犯則事件の調査及び処分)の規定による差押え、記録命令付差押え若しくは領置又は刑事訴訟法(昭和二十三年法律第百三十一号)の規定による押収、領置若しくは逮捕を受けた場合において、その処分に係る国税の納付すべき額の確定(申告、更正又は決定による確定をいい、国税通則法第二条第二号(定義)に規定する源泉徴収による国税についての納税の告知を含む。以下この条において同じ。)後においては当該国税の徵収を確保することができないと認められるときは、税務署長は、当該国税の納付すべき額の確定前に、その確定をすると見込まれる国税の金額のうちその徵収を確保するためあらかじめ滞納処分を執行すること

とを要すると認める  
金額（以下この条において「保全差押金額」という。）を決定することができる。  
この場合においては、徴収職員は、その金額を限度として、その者

省略	省略	省略			
省略	省略	省略	省略	省略	
省略	省略	省略	省略	省略	

5 14 省略

(電子情報処理組織による輸出入等関連業務の処理等に関する法律の一部  
改正)  
第十三条 電子情報処理組織による輸出入等関連業務の処理等に関する法律  
(昭和五十二年法律第五十四号) の一部を次のように改正する。

とを要すると認める金額（以下この条において「保全差押金額」という。）を決定することができる。  
この場合においては、徴収職員は、その金額を限度として、その者

同上	同上	同上			
同上	同上	同上	同上	同上	
同上	同上	同上	同上	同上	

5 14 同上

(定義)  
第一条 同上

第二条 この法律（第一号に掲げる用語にあつては、次条第一項を除く。）において、次の各号に掲げる用語の意義は、当該各号に定めるところによる。

一 省略  
二 輸出入等関連業務 次に掲げる業務をいう。

イ 税関手続又は国際運送貨物に係る業務で政令で定めるもの

ロード省略

### 三 省略

(金融機関等の更生手続の特例等に関する法律及び会社更生法の一部改正)

第十四条 次に掲げる法律の規定中「石油石炭税」の下に「、特別徴収に係る国際観光旅客税」を加える。

一 金融機関等の更生手続の特例等に関する法律(平成八年法律第九十五号)第七十六条及び第二百四十二条

(源泉徴収所得税等)

第七十六条 更生協同組織金融機関に対して更生手続開始前の原因に基づいて生じた源泉徴収に係る所得税、消費税、酒税、たばこ税、揮発油税、地方揮発油税、石油ガス税、石油石炭税、特別徴収に係る国際観光旅客税、地方消費税、申告納付の方法により徴収する道府県たばこ税(都たばこ税を含む。)及び市町村たばこ税(特別区たばこ税を含む。)並びに特別徴収義務者が徴収して納入すべき地方税の請求権で、更生手続開始当時まだ納期限の到来していないものは、共益債権とする。

(源泉徴収所得税等)

第七十六条 更生協同組織金融機関に対して更生手続開始前の原因に基づいて生じた源泉徴収に係る所得税、消費税、酒税、たばこ税、揮発油税、石油ガス税、石油石炭税、地方消費税、申告納付の方法により徴収する道府県たばこ税(都たばこ税を含む。)及び市町村たばこ税(特別区たばこ税を含む。)並びに特別徴収義務者が徴収して納入すべき地方税の請求権で、更生手続開始当時まだ納期限の到来していないものは、共益債権とする。

(源泉徴収所得税等)

第二百四十二条 更生会社に対して更生手続開始前の原因に基づいて生じた源泉徴収に係る所得税、消費税、酒税、たばこ税、揮発油税、地方揮発油税、石油ガス税、石油石炭税、特別徴収に係る国際観光旅客税、地方消費税、申告納付の方法により徴収する道府県たばこ税(都たばこ税を含む。)及び市町村たばこ税(特別区たばこ税を含む。)並びに特別徴収義務者が徴収して納入すべき地方税の請求権で、更生手続開始当時まだ納期限の到来していないものは、共益債権とする。

二 会社更生法(平成十四年法律第二百五十四条)第二百二十九条

(源泉徴収所得税等)

第一百二十九条 更生会社に対して更生手続開始前の原因に基づいて生じ

(源泉徴収所得税等)

第一百二十九条 更生会社に対して更生手続開始前の原因に基づいて生じ

イ 国際運送貨物に係る税関手続その他の業務で政令で定めるもの  
ロード同上

### 三 同上

た源泉徴収に係る所得税、消費税、酒税、たばこ税、揮発油税、地方揮発油税、石油ガス税、石油石炭税、地方消費税、申告納付の方法に、地方消費税、申告納付の方法により徴収する道府県たばこ税（都たばこ税を含む。）及び市町村たばこ税（特別区たばこ税を含む。）並びに特別徴収義務者が徴収して納入すべき地方税の請求権で、更生手続開始当時まだ納期限の到来していないものは、共益債権とする。

#### （租税特別措置の適用状況の透明化等に関する法律の一部改正）

**第十五条** 租税特別措置の適用状況の透明化等に関する法律（平成二十二年法律第八号）の一部を次のように改正する。

#### （定義）

**第二条** この法律において、次の各号に掲げる用語の意義は、当該各号に定めるところによる。

一 租税特別措置 所得税、法人税、地方法人税、相続税、贈与税、地価税、登録免許税、消費税、酒税、たばこ税、揮発油税、地方揮発油税、石油石炭税、航空機燃料税、自動車重量税、国際観光旅客税、印紙税その他の内国税を軽減し、若しくは免除し、若しくは還付する措置又はこれらの税に係る納税義務、課税標準若しくは税額の計算、申告書の提出期限若しくは徴収につき設けられた所得税法（昭和四十年法律第三十三号）、法人税法（昭和四十年法律第三十四号）、地方法人税法（平成二十六年法律第十一号）、相続税法（昭和二十五年法律第七十三号）、地価税法（平成三年法律第六十九号）、登録免許税法（昭和四十二年法律第三十五号）、消費税法（昭和六十三年法律第一百八号）、酒税法（昭和二十八年法律第六号）、たばこ税法（昭和五十九年法律第七十二号）、揮発油税法（昭和三十二年法律第五十五号）、地方揮発油税法（昭和三十三年法律第二百四号）、石油石炭税法（昭和五十三年法律第二百五十三条）、航空機燃料税法（昭和四十七年法律第七号）、自動車重量税法（昭和三十二年法律第五十五号）、地方揮発油税法（昭和三十三号）、自動車重量税法（昭和四十六年法律第八十九号）、印紙税法（昭和四十二年法律第一百三号）、國税通則法（昭和三十七年法律第六十六号）及び国税徴収法（昭和三十四年法律第一百四十七号）の特例で、租税特別措置法（昭和三十二年法律第二十六号）の規定（税務署長に提出する書類の提出期限の特例を定める規定、税負担を不当に減少させる行為の防止

た源泉徴収に係る所得税、消費税、酒税、たばこ税、揮発油税、地方揮発油税、石油ガス税、石油石炭税、地方消費税、申告納付の方法により徴収する道府県たばこ税（都たばこ税を含む。）及び市町村たばこ税（特別区たばこ税を含む。）並びに特別徴収義務者が徴収して納入すべき地方税の請求権で、更生手続開始当時まだ納期限の到来していないものは、共益債権とする。

#### （定義） 第二条 同 上

一 租税特別措置 所得税、法人税、地方法人税、相続税、贈与税、地価税、登録免許税、消費税、酒税、たばこ税、揮発油税、地方揮発油税、石油石炭税、航空機燃料税、自動車重量税、印紙税その他の内国税を軽減し、若しくは免除し、若しくは還付する措置又はこれらの税に係る納税義務、課税標準若しくは税額の計算、申告書の提出期限若しくは徴収につき設けられた所得税法（昭和四十年法律第三十三号）、法人税法（昭和四十年法律第三十四号）、地方法人税法（平成二十六年法律第十一号）、相続税法（昭和二十五年法律第七十三号）、地価税法（平成三年法律第六十九号）、登録免許税法（昭和四十二年法律第三十五号）、消費税法（昭和六十三年法律第一百八号）、酒税法（昭和二十八年法律第六号）、たばこ税法（昭和五十九年法律第七十二号）、揮発油税法（昭和三十二年法律第五十五号）、地方揮発油税法（昭和三十三年法律第二百四号）、石油石炭税法（昭和五十三年法律第二百五十三条）、航空機燃料税法（昭和四十七年法律第七号）、自動車重量税法（昭和三十二年法律第五十五号）、地方揮発油税法（昭和三十三号）、自動車重量税法（昭和四十六年法律第八十九号）、印紙税法（昭和四十二年法律第一百三号）、國税通則法（昭和三十七年法律第六十六号）及び国税徴収法（昭和三十四年法律第一百四十七号）の特例で、租税特別措置法（昭和三十二年法律第二十六号）の規定（税務署長に提出する書類の提出期限の特例を定める規定、税負担を不当に減少させる行為の防止

提出期限の特例を定める規定、税負担を不当に減少させる行為の防止に関する規定その他の政令で定める規定を除く。)により規定されたものをいう。

二・九 省略

2・3 省略

に関する規定その他の政令で定める規定を除く。)により規定されたものをいう。

二・九 同上

2・3 同上

(東日本大震災からの復興のための施策を実施するために必要な財源の確保に関する特別措置法の一部改正)

**第十六条** 東日本大震災からの復興のための施策を実施するために必要な財源の確保に関する特別措置法(平成二十三年法律第二百七十七号)の一部を次のように改正する。

(復興特別所得税に係る所得税法の適用の特例等)

**第三十三条** 同上

復興特別所得税に係る次の表の第一欄に掲げる法律の適用については、同表の第二欄に掲げる規定中同表の第三欄に掲げる字句は、同表の第四欄に掲げる字句とする。

所得税法							第一欄	第二欄	第三欄	第四欄
省略		省略		省略		省略		省略	省略	省略
省略	省略	省略	省略	省略	省略	省略	省略	省略	省略	省略
省略	省略	省略	省略	省略	省略	省略	省略	省略	省略	省略

(復興特別所得税に係る所得税法の適用の特例等)

**第三十三条** 同上

同上							第一欄	第二欄	第三欄	第四欄
同上		同上		同上		同上		同上	同上	同上
同上	同上	同上	同上							
同上	同上	同上	同上							

租税特別措置法															
省略		省略		省略		省略		省略		省略		省略		省略	
省略	省略	省略	省略	省略	省略	省略	省略	省略	省略	省略	省略	省略	省略	省略	省略
省略	省略	省略	省略	省略	省略	省略	省略	省略	省略	省略	省略	省略	省略	省略	省略

同上															
同上															
同上															
同上															

百七十五年 法律第二十二 法律第	昭和二十二年 に關する 法律	減免、 猶予等 の取扱い	租税の 徴収	者に對す 被害	災害被											
省略	省略	省略	省略	省略	省略	省略	省略	省略	省略	省略	省略	省略	省略	省略	省略	省略
省略	省略	省略	省略	省略	省略	省略	省略	省略	省略	省略	省略	省略	省略	省略	省略	省略
省略	省略	省略	省略	省略	省略	省略	省略	省略	省略	省略	省略	省略	省略	省略	省略	省略

同上																
同上																
同上																
同上																

四号(昭和三十七年法律第百四十号)による義理に従事する者等の所徴税等の非課税等に関する法律へ												(省略)		
省略	省略	省略	省略			省略	省略			省略	省略			省略
省略	省略	省略	省略	省略	省略	省略	省略	省略	省略	省略	省略	省略	省略	省略
省略	省略	省略	省略	省略	省略	省略	省略	省略	省略	省略	省略	省略	省略	省略

同上												(省略)		
同上	同上	同上	同上			同上	同上			同上	同上			同上
同上	同上	同上												
同上	同上	同上												

省略														
省略														
省略														

同上														
同上														
同上														

法 国税通則		租税条約等の実施に伴う所徴税法、法人税法及び地方税法の特例等に関する法律(昭和四十年法律第四十号)												
省略	号 第二条第二	省略	省略	省略	省略	省略	省略	省略	省略	省略	省略	省略	省略	省略
省略	及び	省略	省略	省略	省略	省略	省略	省略	省略	省略	省略	省略	省略	省略
省略	並びに 及び復興特別所得税	省略	省略	省略	省略	省略	省略	省略	省略	省略	省略	省略	省略	省略

同上		同上												
同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上
同上	所得稅(この)	同上												
同上	所得稅(これらの) 所得稅及び復興特別	同上												

に 関 す る の 提 出 等 に 係 る 調 書 を 送 金 等 の 国 外 を 図 る た め の 税 の 確 保 適 正 な 課 内 國 税 の	省 略														
省 略	省 略	省 略	省 略	省 略	省 略	省 略	省 略	省 略	省 略	省 略	省 略	省 略	省 略	省 略	省 略
省 略	省 略	省 略	省 略	省 略	省 略	省 略	省 略	省 略	省 略	省 略	省 略	省 略	省 略	省 略	省 略
省 略	省 略	省 略	省 略	省 略	省 略	省 略	省 略	省 略	省 略	省 略	省 略	省 略	省 略	省 略	省 略

同上															
同上	同上	同上	同上		同上	同上	同上		同上		同上	同上	同上	同上	同上
同上															
同上															

法律(平成九年法律第百十号)	相続税法(昭和二十一年法律第七十号)	地方税法(昭和二十五年法律第二百二十六号)	省略	省略	省略	省略
省略	省略	省略	省略	省略	省略	省略
省略	省略	省略	省略	省略	省略	省略

2513 省略

## (財務省設置法の一部改正)

第十七条 財務省設置法(平成十一年法律第九十五号)の一部を次のように改正する。

第十六条 税関及び沖縄地区税関は、財務省の所掌事務のうち、第四条第一項第二十四号から第二十八号まで、第六十三号及び第六十五号に掲げる事務並びに次に掲げる事務を分掌する。

一五三 省略

四 法令の規定によりその権限に属させられた内国税の賦課及び徴収を

(税関等)  
第十六条 同上

2513 同上

同上							
同上							
同上							

一五三 同上

四 輸出入貨物に対し内国税を賦課及び徴収すること。

2  
3  
6 行うこと。  
省略

---

2  
3  
6 同上